

ヨーロッパ史研究Ⅱ

2 単位 (選択) 2 年 (前期)
長井 伸仁・准教授 / 人間文化学科

【授業目的】 フランス近現代史の諸問題を検討することを通じて、歴史的なものの見方を養う。

【授業概要】 フランス近現代史の諸問題

【キーワード】 史学, フランス, 近代化

【到達目標】 現在のさまざまな問題に答える手がかりの一端を過去に求め、史実の確認と史料の検討を通じて、歴史的なものの見方を養う。

【授業計画】

1. 政治の民主化
2. 教育改革
3. 反議会主義
4. 市民社会と文化 (その 1): ライシテという原理
5. 市民社会と文化 (その 2): 共和主義の政治文化
6. 反近代主義

【成績評価】 平常点 (授業への取り組みなど) と期末テストもしくはレポートの得点をもとに評価する。

【再試験】 なし

【教科書】 教材は、プリントのかたちで配布する。

【参考書】 谷川稔・渡辺和行編『近代フランスの歴史』ミネルヴァ書房, 2006 年。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=219020>

【連絡先】

⇒ 長井 (3116-2,) (オフィスアワー: 月曜の昼休み)